

件のよい基地局に切り替えて経由するとともに、基地局から離れた場合に通信が可能な限り続くようにしています。

携帯電話会社は、それぞれ独自の通信網を使って自社の基地局間を仲介しています。このため自社間の電話機による通信は廉価な通話サービスが可能となります。

一方、他社の電話へかけるときは、関門交換機と呼ばれる交換機を通り、ここで課金先が変わるため通話料が高くなります。

現在、携帯電話に使用されている周波数は、800MHz、1.5GHz、2GHzなどUHF(極超短波)です。電波は周波数が高くなると直進的に到達する性質が強くなるので、そのサービス・エリアが狭



ビルの屋上に設置された基地局の例  
内部はエアコンも完備されている。

くなるため、NTT DoCoMoなどは、本来3G(第三代)携帯に使っていなかった800MHz帯を山間部でも使い、地形が入り組んだと地域でも不感地帯を少なくするように努めています。



携帯電話の基地局の目印となるアンテナ  
電話会社によりそれぞれ異なるが、見分けることは困難。

#### 携帯電話の基地局の例

鉄塔アンテナのほかにビルの上などに基地局ごと設置されている局もある。ここから有線のインフラを介して各交換局などへ伝送される。PHSの設備規模と大きく異なる。

